

報道関係者各位

2024年6月14日
ヴィアトリス製薬株式会社

筋弛緩回復剤 スガマデクス静注液 200 mg・500 mg 「VTRS」を 6月14日に発売

医療安全確保のため、ラベル・包装・フォントに様々な工夫を採用

ヴィアトリス製薬株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：ソナ・キム）は、筋弛緩回復剤、スガマデクス静注液 200 mg・500 mg 「VTRS」の販売を6月14日（金）に開始いたしました。スガマデクス静注液は、ロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物による筋弛緩状態からの回復を効能又は効果とする筋弛緩回復剤で、ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社が本年2月15日に製造販売承認を取得しました。本有効成分は、ジェネリック医薬品として初めて承認され、6月14日に薬価収載されました。

この度発売するスガマデクス静注液 200 mg・500 mg 「VTRS」は患者さんの医療安全の確保、医療従事者の利便性を考慮し、ラベルや包装に下記の特徴を施しております。

■ 誤投与防止のための工夫

- ラベルの工夫（画像①）
 - ◇ 上から見ても成分名と規格を判別できるように、キャップ天面にラベルを貼付
 - ◇ 製品名と規格を確認できるように、バイアルラベルの一部にはがしやすい剥離ラベルを採用
- 小函の工夫（画像②）
 - ◇ 在庫管理のため、開封後は開封口に「開封済」の文字を表示
 - ◇ 用量の取り違い防止のため、フラップの外側に「規格」を表示
- フォントの工夫（画像③）
 - ◇ 包装（小函、ラベル）にユニバーサルデザイン仕様の読みやすく、文字の判別が付きやすい「つたわるフォント®」を採用し、誤認防止と低視力状態にも対応

ヴィアトリス製薬株式会社 代表取締役社長のソナ・キムは、次のように述べています。

「今回、スガマデクス静注液「VTRS」の販売を開始することになり、大変嬉しく思っております。スガマデクスは手術後の筋弛緩状態からの回復において大きな役割を果たしている薬剤で、ジェネリック医薬品として初めて薬価収載されました。ヴィアトリスの麻酔科領域の製品にスガマデクスが加わることにより、患者さんの術後の回復、ならびに麻酔科医の先生方をはじめとする医療従事者の診療に今まで以上に貢献できると考えております。

また、今回発売する製品は患者さんの医療安全を確保するために、ラベル、小函、フォント等に様々な工夫を施しております。ヴィアトリス独自の知見・技術を活かし、患者さん、医療従事者の皆さんにとってより安全で品質の高い治療選択肢をご提供できるよう活動してまいります。

ヴィアトリスでは先発医薬品からジェネリック医薬品まで幅広いポートフォリオで多くの疾患領域をカバーするユニークなヘルスケア企業として、誰もが人生のあらゆるステージでより健康に生きられるよう貢献するために尽力してまいります。」

製品概要

<発売日：2024年6月14日（金）>

販売名	先発医薬品名	薬効分類名	効能又は効果	製造販売承認取得日	製造販売承認取得会社	販売元
スガマデクス静注液 200 mg 「VTRS」 スガマデクス静注液 500 mg 「VTRS」	ブリディオ [®] 静注 200 mg ブリディオ [®] 静注 500 mg	筋弛緩回復剤	ロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物による筋弛緩状態からの回復	2024年 2月15日	ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社	ヴィアトリス製薬株式会社

製品画像：スガマデクス静注液 200 mg・500 mg 「VTRS」



